



くさつまち

議会だより

発行／草津町議会 〒377-1792 群馬県吾妻郡草津町大字草津28 0279-88-7191 編集／草津町議会だより編集委員会



南相馬市民との交流会

主な内容

臨時議会新議会体制……………	2～3ページ
3月定例会でこんなことが決まりました……………	4～5ページ
総括質問……………	6～8ページ
賛成討論……………	8ページ

第三回定例会

三月七日～
三月十五日

よりよい町づくりに向け12人が始動 新しい議会体制が決まりました

第四回臨時会

議長に宮崎公雄氏、副議長に水出文夫氏を選出

統一選挙後初めての臨時議会が五月七日開催されました。

当選した十二名の議員

されました。

の自己紹介に続いて正副

新しい議会構成は次の

議長選挙が投票によりお

通りです。



議長 宮崎 公雄

草津町の最高意思決定機関として議会が果たす役割、これを十分発揮し、今やるべきこと、将来やるべきことを常に念頭に前向きに全力で取り組み組んで参りたい。



副議長 水出 文夫

副議長として議長を支え、議会議員十二名の皆様と共に息の合った議会活動、議会運営を草津町発展の為に尽くしていきたい。

就任のごあいさつ

草津町議会委員会構成表

議長 宮崎 公雄

副議長 水出 文夫

◎委員長
○副委員長

	◎	○	特別委員会				常設委員会			
			宮崎 謹一	水出 弘夫	黒田 卓器	山崎 由	羽市 光一	宮崎 謹一	桜井 卓器	黒田 卓器
総務観光	◎	○	宮崎 英一	水出 雄一	黒田 弘一	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
民教土木	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器
	◎	○	宮崎 文栄	水出 康一	黒田 由	山崎 由	羽市 光一	宮崎 雄一	桜井 卓器	黒田 卓器

一部事務組合等の議会議員を選出しました

◎西吾妻衛生施設組合議会議員

水出 文夫 議員

◎農業委員会委員

桜井 伸一 議員

黒田 卓器 議員

◎西吾妻福祉病院議員

上坂 国由 議員

山田 英器 議員

水出 文夫 議員

市川 栄一 議員

常任委員会（2）

民教土木常任委員会（6人）

所轄事務 教育、社会福祉、保健衛生、医療、環境、土木及び上下水道に関する事務。

桜井伸一 委員長
七期
草津町始まって以来の不況な時期です。良識と常識のある議会の下、皆さんと共に頑張ります。



上坂国由 副委員長
二期
町民の幸せのため、皆様のため、一生懸命頑張ります。



宮崎公雄 委員
六期
住んで良い町、暮らして良い町、多くのお客様に来ていただき草津町が良い印象を与えられる町を作っていきます。



水出文夫 委員
五期
議会と行政が町民の皆様と共に一体となつて素晴らしい町づくりができるよう頑張ります。



羽部光男 委員
三期
今までの経験を活かし、皆様方と共に町が発展できるように頑張ります。



新井祥子 委員
一期
町民の方のために一生懸命取り組んでいきます。



総務観光常任委員会（6人）

所轄事務 町政一般、庶務、財政、観光、公営、産業経済、都市計画、交通、姉妹都市交流及び他の委員会に属しない事項に関する事務。

黒岩 卓 委員長
三期
湯畑再開発、障害者、高齢者の為の福祉に力を尽くしていきたい、よろしく願います。



山田英器 副委員長
二期
次世代の子供達のために住みよい町づくりになるように頑張ります。



宮崎謹一 委員
十期
十期の期数に係なく、初心に戻り草津町発展のために、議員としてしっかりと尽くします。



後藤文雄 委員
三期
財政厳しい中、より良い方向を皆さんで模索し頑張ります。



市川栄一 委員
二期
町民の皆様の声を町政、県政、国政へつなげて参りますのでよろしくお願いします。



竹淵康弘 委員
二期
町民福祉のため、観光振興のために精一杯頑張ります。



決まりました」

3月定例会

◆第2回3月定例会開催（3／7～3／15）◆

平成二十三年草津町議会第二回定例会が三月七日から三月十五日までの九日間にわたり開催されました。平成二十三年度の各会計当初予算をはじめ、条例の制定、補正予算など追加議案も含めて二十九議案が上程されました。議案については各担当委員会へ審議を付託し、慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

条例改正

○草津町保育園設置条例の制定について

平成二十三年四月一日から「草津あおぞら保育園」を町立で開園することに伴う設置条例を制定するものです。

○草津町ふるさと創生基金の設置管理及び処分に関する条例を廃止する条例について

平成元年に「自ら考え自ら行う地域づくりに資する」ことを目的に、創設された草津町ふるさと創生基金について、草津町のふるさと創生事業の目的が達成されたことに伴い、条例を廃止するものです。

○草津町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について

群馬県との協調融資で行っている小口融資制度について、県が来年度も引き続き返済負担の軽減策として、小口資金融資の借換制度及び借換条件の緩和措置を一年間

その他の議決事項について

延長して実施すること、また、来年度において、平成二十二年度以前に融資された方を対象に、融資期間を最長三年間延長可能とする措置を行うことに伴い、同様の措置をとるための条例改正です。

○温泉引用許可につて

「有限会社つづじ亭」から、つづじ亭社員寮として万代源泉毎分七㍓の温泉引用許可申請です。

○温泉引用許可について

「はなみつき別館」に対する旅館営業として、万代源泉毎分五㍓の温泉引用許可申請です。

○温泉引用増量許可について

湯畑源泉毎分八㍓の温泉引用許可を受け、「ペンション五郎次」に対して、毎分八㍓を増量し、増量後の許可湯

3月定例会

「こんなことが

量を毎分十六リットルにしようとする増量申請です。

○温泉引用増量許可について

万代源泉毎分百三十リットの温泉引用許可を受け、「草津ナウリゾートホテル（草津ビックバス）」に対して、毎分三十リットルを増量し、増量後の許可湯量を毎分百六十リットルにしようとする増量申請です。

○吾妻広域町村圏振興整備組合立中之条病院を算定基礎とする地方交付税を公平・公正に草津町に配分されるための措置を求める決議

○専決処分事項の指定について

意見書の提出

草津町議会は、次の意見書を内閣総理大臣等に対して提出しました。

○TPP参加に反対する意見書の提出について

意見書提出先

内閣総理大臣 農林水産大臣

外務大臣

みなさんからの陳情書はつぎのとおりとなりました

件 名	委員会	審査結果
TPP参加に反対する請願	総務観光	採択
ジャンプ台整備拡充に係わる陳情書	民教土木	採択

「請願書・陳情書の提出には押印が必要です！」

請願・陳情は、町政などについて皆さんが、直接町議会に要望ができる制度です。

○町議会に対する請願書の提出には、紹介議員が必要です。

○陳情は、請願とほぼ同じ扱いですが、議員の紹介なしで提出できます。

○採択となった請願・陳情について、執行機関は実行の義務はありませんが、議会の意思として十分に尊重されています。

請願・陳情の書き方

次の事項の記載をお願いします。

（決まった書式はありません）

- ①請願（陳情）の表題・趣旨・理由
- ②提出年月日
- ③請願（陳情）者の住所・氏名・印
- ④請願の場合は、紹介議員の署名・印
- ⑤連名の場合は代表者を記入し、名簿を添付する。
- ⑥あて先…草津町議会議長

《請願書の書式例》

平成 年 月 日

草津町議会議長 様

請願者 住所
氏名 印
(ほか○名)

紹介議員(署名押印)

○○○に関する請願書

請願の趣旨 _____
請願の理由 _____

《陳情書の書式例》

平成 年 月 日

草津町議会議長 様

陳情者 住所
氏名 印
(ほか○名)

○○○に関する陳情書

陳情の趣旨 _____
陳情の理由 _____

平成23年度一般会計予算37億1,742万2千円を可決

各会計別予算規模一覧		(単位：千円・%)		
会 計 名		23年度 当初予算額	22年度 当初予算額	対前年度 増減比
一 般 会 計		3,717,422	3,735,655	▲0.49
特別会計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	995,089	970,198	2.57
	老 人 保 健 特 別 会 計	—	2,412	皆減
	介 護 保 険 特 別 会 計	461,829	445,701	3.62
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	77,383	79,118	▲2.19
	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	255,074	316,489	▲19.41
	前 口 簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	6,009	5,883	2.14
	小 計	1,795,384	1,819,801	▲1.34
企業会計	水 道 事 業 会 計	231,641	230,518	0.49
	温 泉 温 水 供 給 事 業 会 計	445,569	440,202	1.22
	千 客 万 来 事 業 会 計	433,025	466,221	▲7.12
	小 計	1,110,235	1,136,941	▲2.35
合 計		6,623,041	6,692,397	▲1.04

※企業会計については、収益的支出の額。

※老人保健特別会計は平成22年度限りで廃止となりました。

当初予算についての 総括質問

黒岩 卓 議員

入湯税の減額計上について、
原因の解析と対策について

町長 入湯税の現年課税分について、前年対比で六百八十二万一千円減の予算計上となっていますが、これは、二十二年度（二月まで）の観光入り込み客数で九十九・二五％、一月までの入湯税申告数で九十一％と減少していることから、予算では前年に對し減額の予算を計上しております。観光入り込み客数については五月、六月及び九月から十一月、一月が前年を下回っており、さらに入湯税申告数については、減少した数値となっています。入湯税につきましては、宿泊単価の引き下げ等によっても、税額の減少となりますが、二十二年度につきましては、入湯客数の減少がより顕著となっていることから、実績に合わせ、減額計上としました。入湯税の増加対策としては、観光協会をはじめとする業界三団体の観光振興施策に加え、従来から行っている一万人のハガキ大作戦、

トップセールス、ツールド草津及びサツカーフェスティバル等の各種イベントの外、二十三年度に本番を迎えます群馬デスティネーション・キャンペーンに合わせ、群馬県、業界の皆様と共に誘客事業に取り組み、一人でも多くの入り込みにつなげて参りたい。タバコ税の減額計上について町長 タバコ税現年課税分については、前年対比で八百十六万五千円減の予算計上となっています。健康志向、分煙、禁煙運動等から、近年タバコの消費本数は減少し続けていきましたが、二十二年十月の税率引き上げ（一本三・五円）及び販売価格の引き上げ（二箱百十円から百四十円）により、さらに大きな減少（前年同期との比較では本数で前年比七十五％）となったことから、減額見込みで予算計上をしたものです。

草津よいとこ元気基金について町長 本年度につきましても、一千万円の予算計上をさせていただいております。制度利用向上の取り組みにつきましては、一昨年度より、寄附金額にに応じて、スキー場の一日無料優待券及びシーズン券の特典提供を導入したのに加え、昨年度からは大滝乃湯利用券（十枚綴）も特典として選択出来るようにし、対象者を拡大する取り組みをしております。周知につきましても、引き続き固定資産税の納税通知には、町外居住者の方に案内のパンフレットを同封させていただくとともに、草津を巣立った青年たちに向けても、制度を周知すべく、成人式の通知にパンフレットを同封するなど、可能な機会を活用して広報に努めていく所存であります。

あおぞら保育園費、民営化から町立とする理由について町長 民営の保育園では、国の負担金が見込まれます。これに対して、町立の保育園では、普通交付税の基準財政需要額に算入されることとなります。この二つを比較するとあまり差はないことが判明いたしました。また、運営面におきましても、派遣職員は派遣を解き、臨時の保育士は現在と同等の条件で町で雇用することで、サービスの低下を招くことはないかと判断いたしました。この判断に伴い、保護者の皆様、社会福祉協議会の理事、評議

員の皆様、保育園の職員の皆様に説明をし、理解をいただいております。

あおぞら保育園、巡回バス使用料について

町長 Ⅱあおぞら保育園を開園するに当たり、自家用車での送迎ができないお子さんのために、町内巡回バスを利用していたいただくことを検討し、朝と午後各一便を増便して対応することといたしました。

この検討の中で、町内巡回バスが、一般乗り合いバスという法的な性格を有していることから、完全に無料として利用していただくことが困難なため、町で負担することとして予算を計上しております。

民営化による効率的運営並びに経費節減につきましては、町立になってからも統合保育園としてのスケールメリットを生かして継続していく所存であります。保育の質の確保と園児の健やかな成長につきましては、すばらしい施設となった「あおぞら保育園」に劣ることのないソフト面の充実を図っていききたいと考えております。

誘客推進対策事業の三千五百万円について

町長 Ⅱ誘客推進対策事業の三

千五百万円につきましては、行政と業界（観光協会、旅館組合、商工会）が一体となつて、誘客推進のための事業を行おうとするもので、具体的には行政から観光協会へ事業を委託します。

平成二十三年度につきましては、J Rの群馬デスティネーション・キャンペーンが行われます。J Rと群馬県、そして草津町の行政と業界が一体となり、群馬県を、そして草津温泉を売り込んでいくチャンスとなりますので、町としても業界の活発な事業展開を期待し、官民一体となつて誘客に努めていきたい。

除雪対策委託料について

町長 Ⅱ除雪作業は、土木課職員が二人一組で毎日午前二時・四時に降雪を確認し、概ね降雪量10cmを基準に業者に對して出勤要請を行い、通勤・通学時間前の午前七時までに作業を終了するよう実施しています。降雪量により遅れる場合がありますがご理解をいただきたいと思います。また、路線によって町と業者が協力し実施している箇所があります。今後におきましても協力出来る路線の検討をシーズン前に行い、効率的な

除雪に努めて参ります。

雪道での転倒防止につきましては、町内各所に滑り止め用砂の配布をさせていただき、凍結箇所には町民の方に散布していただくよう 対応をさせていただいています。今後におきましても、要望箇所には配布をさせていただき転倒防止に努めて参ります。

旧富久住跡地擁壁改修工事の設計料について

町長 Ⅱ旧富久住跡地擁壁改修工事の設計料が予算に計上されていないということですが、測量等調査費三百万円により、擁壁等構造物を安定させるための工法を検討し、その構造計算を行いますので、それをもとに町職員が積算をし、最終的な設計書に仕上げてまいります。

中学校トイレ改修実施設計について
町長 Ⅱ中学校のトイレにおいては、これまで修繕的な措置を施して維持してまいりましたが、設置以降三十年が経過しており、老朽化による臭いの問題や劣化等が著しいことから、改修を実施するための設計費用を計上させていただきました。

設計費用の根拠と改修工事

費と時期でございますが、設計費用につきましては、小学校のトイレ改修実施設計の積算金額を参考に計上させていただきますました。また、工期については早い段階で改修工事を実施したいと考えておりますが、財政の問題もあり補助金等の活用も検討し、平成二十四年・二十五年度での実施を考えております。生徒がよい環境の中で学校生活を送れるよう、今後も必要な措置を講じていく所存ですので、皆様のご理解をお願いいたします。

ジャンプ台関係について

町長 Ⅱ撤去後の利用計画につきましては、既存の夏道コースからの分岐部分と天狗山クワッドリフト乗り場付近への擦りを整地し、暫定的ではありませんが、スキーコースとして開放したいと考えております。

本格的な整備は、御成山と天狗山を一体的なグレンデとして捉え、索道の架け替えを含む将来計画の中に盛り込むものであります。

草津スキー倶楽部の現段階での要望では、草津小学校エリア内にある既存の子天狗山ジャンプ台に手を加え、現在のK点20mを30m、三十

5mに拡充してほしいということであり、実現に向けて今後、調査研究を進めていく方向で考えております。

国民健康保険税について

滞納に関する実態と対策について

町長 Ⅱ国民健康保険税の滞納繰越額は、平成二十年度の一億五千万円から平成二十一年には一億五千六百万円に増加しております。

これは、草津町だけでなく全国的な傾向であります。徴収率の低下が大きな問題となっております。滞納の対策でありませんが、保険係の徴収担当以外の職員にも、それぞれ受け持ち地区を割り当て、きめ細かな対応を行うとともに、あらゆる機会を通じ、滞納者との接触を図り納税相談に応じるよう対策をとっております。また、悪質な滞納者に対しては、差し押さえを実施するなど毅然とした対応を今後もとっていききたいと考えております。

療養諸費及び高額療養費の増加を抑えるための、予防対策について

町長 Ⅱ国におきましては、平成二十年度から医療制度改革として、医療保険者に特定健

診、特定保健指導を義務づけるなど、治療重点の医療から疾病予防を重視した制度への改革を行いました。

具体的には、健診、指導のノウハウを持つている健康推進課と共に実施しているところであります。また、各種がん検診の実施、人間ドック受診への助成などの対策も予算に計上しております。医療費の増高を押さえるには、病気にかからない、病気になるにくい体をつくる予防事業が重要と考えておりますので、これらの保健事業の更なる充実、推進を図っていきいたいと考えております。

温泉温水供給事業会計について

温泉供給増量のため、新規及び改良工事に要する予算が組み込まれているのか

町長 Ⅱ「温泉給湯量の増量」につきましては、私の最重要課題のひとつであります。平成二十二年度では、温泉に関する各種データや既存の温泉給湯施設の利用形態を再検証し、その結果を踏まえて、平成十六年度以来凍結をしていた温泉給湯を昨年十二月と、この三月議会に引用許可にしているの議案審議をお願いした

ところであります。

さらには、数箇所の未利用源泉（鉱泉）の成分分析を行うなど、新たな情報データも収集いたしました。また、既存の温泉配湯管と給湯ポンプの配湯能力等の検証を、（財）中央温泉研究所に調査依頼もしております。それらの結果を踏まえて、平成二十三年予算には未利用源泉（鉱泉）を取り入れるための施設の整備費用、また配湯能力を高めるため、一部管路の更新工事等を予定しております。また、収益的支出の調査費では温泉有効利用調査費として九百万円を計上しております。これについては、どのような施設の整備計画を進めていけば最大限の温泉有効利用が図れるのか、また温泉温水の供給事業に関する基本計画の策定を見据えた調査を進めるための予算として計上しております。

当初予算について 賛成討論

市川栄一 議員

平成二十三年一般会計予算は、三十七億千七百四十二

万二千円で、前年対比において〇・五％の減額予算となりました。

この減額となった理由は歳入において臨時財政対策債の借入限度額が国の算定方法の変更に伴い、七千六百万円の変更に伴い、七千六百万円の減額になったことと、町税についても千三百万円の減収によるものであり、現在当町におかれては、厳しい財政事情の下にあつては、住民すべてが満足する予算編成をすることが大変であることは、どなたも理解するところであると思います。しかしながら、こうした限られた大変厳しい財政の中にあつて投資的経費をみると総額で四億七千二百六十九万円、前年度対比〇・九％の増となつており積極的な予算となつております。

本年度工事にあつては、小径整備融雪工事、町内オーバーレイ、町有地公園改修工事、公民館屋根塗装工事等々ありますが、特筆すべきは旧富久住跡地擁壁改修工事が、湯畑再整備へ向けた事業開始は新たな草津町の観光政策にとつて意義あることで大変期待できるものであります。福祉関連では、平成二十二年度まで社会福祉協議会で運

営していた第一、第二保育園を統合し、平成二十三年からは、町立の「あおぞら保育園」が運営されます。天狗山を望む素晴らしい自然環境に恵まれた地での保育事業は子供達の児童保育にきつと良い結果をもたらすことでしょう。

防疫関連では今年度新たに、女性特有の子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチンの予防接種が予算計上されております。妊婦検診の公費助成や中学三年生まで医療費完全無料化なども予算にくみ込まれており福祉に厚い予算となつております。

社会教育関係予算では、新規事業として、多目的グラウンドの有効活用を図るため、本白根第三グラウンドの人工芝生化事業と本白根第二グラウンドの拡張工事も計上されております。また教育財産として保有してきた天狗山のジャンプ台とジャッジタワーの撤去費用も計上されており、今後のスキー場において当該用地の有効活用が期待されます。現在の地方財政下にあつては最善を尽くし、かつ将来に希望を与える予算であることを確信し、本予算に賛成するものであります。

◇議会にふれてみませんか◇

◎定例会は6月6日(月)に開会される予定です◎

- 議会の傍聴（実際に議会を見て聞くこと）は議案審議や一般質問などをつうじて議会を身近に感じていただくとともに、町政のうごきを知る、最も良い方法です。
- 傍聴席は役場4階の議場後方にありますので、住所・氏名・年齢を記入いただき傍聴ください。

議会に対するご意見・ご不明な点がございましたら

役場議会事務局(役場四階) TEL.88-7191までお問い合わせください。